

2019年1月7日

株式会社 山陰合同銀行

日南町有林J - クレジット及び日南町森林組合J - クレジット 2社合同売買契約調印式開催について

山陰合同銀行(頭取 石丸 文男)では、地域の環境保全に対する取り組みの一環として、ふるさとの森林整備に由来するJ - クレジットを活用したカーボン・オフセットの取り組み支援を行っています。

このたび2019年1月9日(水)に日南町(町長 中村 英明)と有限会社今松工務店(代表取締役 角谷 克実)との間で「日南町有林J-クレジット売買契約」が締結されることとなりました。また同日、日南町森林組合(代表理事組合長 平田 広志)と有限会社今松工務店(代表取締役 角谷 克実)及び、有限会社近藤板金工作所(代表取締役 近藤 英義)との間で「日南町森林組合J-クレジット売買契約」がそれぞれ締結されることとなり、下記の通り合同による売買契約調印式が行われることになりましたのでお知らせいたします。なお同日、鳥取県より「J-クレジットとつとりの森を守る優良企業認定」の証として、認定証が授与されますので、あわせてお知らせいたします。

有限会社今松工務店は、日南町から5t-CO₂、日南町森林組合から5t-CO₂のJ - クレジットを購入し、主に自社所有の凍結防止剤散布車ほか、工事で使用する重機械等から排出される温室効果ガスを、自主的にオフセットされます。なお、有限会社今松工務店が日南町からJ - クレジットを購入するのは、今回が2回目となります。

有限会社近藤板金工作所は、日南町森林組合から5t-CO₂のJ - クレジットを購入し、主に自社事務所で利用する電気、ガス、水道等の使用に伴い排出される温室効果ガスを自主的にオフセットされます。

両社はともに、今後循環型社会の形成に向けた活動に社を挙げて取り組んでいかれます。

当行では、SDGs や環境に配慮した企業経営(ESG経営)や環境貢献企業に対する投資(ESG投資)などに国際的な関心が高まる中、地球温暖化防止や森林整備の重要性等をお取引先の皆様と共有し、J - クレジット等を活用したカーボン・オフセットの提案による取引先企業の付加価値向上を推進しています。今後も、地域のお客様とともに持続可能な社会の実現を目指し、J - クレジット等の販売支援を積極的に行ってまいります。

【J - クレジット等売買仲介実績】

日南町内J-クレジット売買仲介実績			J-クレジット売買仲介実績 (含む他の自治体、民間事業者保有分)		
今回	3件	15t-CO ₂	合計	60件	2,801t-CO ₂
合計	28件	710 t-CO ₂			

(2019年1月9日現在)

記

【調印式概要】

日 時： 2019年1月9日（水） 11時30分～12時00分

場 所： 日南町役場防災会議室（鳥取県日野郡日南町霞800番地）

出席者： J - クレジット販売者

(敬称略) <日南町> 町長 中村 英明
<日南町森林組合> 代表理事組合長 平田 広志

J - クレジット購入者

<有限会社今松工務店> 代表取締役 角谷 克実
<有限会社近藤板金工作所> 代表取締役 近藤 英義

優良企業認定者

<鳥取県> 鳥取県西部総合事務所日野振興センター所長

越智 浩明

J - クレジット仲介者

<当行> 常務執行役員米子営業本部長

尾原 司

内 容： 日南町有林 J - クレジット売買契約調印式

日南町森林組合 J - クレジット売買契約調印式

J - クレジットととりの森を守る優良企業認定式

以上



- J - クレジットとは、二酸化炭素等の温室効果ガスの排出削減量もしくは適正な森林整備等によって増加した温室効果ガスの吸収量をクレジットとして認証されたもの。
- カーボン・オフセットとは、自らが排出した温室効果ガスを、他者が実施した温室効果ガス削減・吸収事業で生み出されたクレジットを用いて自主的に削減する取り組み。